





# 相模原市議会議員選挙 選挙公報

相模原市選挙管理委員会

## あなたの声を大切に会って語って即実行！

### 重点政策 実現します!!

- ▶ 現行の小児医療費無料を中学3年生まで引き上げ
- ▶ リニア中央新幹線、橋本・車両基地（鳥屋）間の乗降を推進
- ▶ 地域医療の充実
- ▶ 介護施設・介護人材の拡充
- ▶ 若者雇用を地域で拡大

山口なつお	公明党代表
佐々木さやか	参議院議員
八巻節夫	東洋大学名誉教授
鈴木義弘	弁護士
酒井英樹	医学博士

私たちが応援します

### 実現しました!!

小児医療費無料化を  
小学6年生まで拡大  
城山文化ホール  
（もみじホール）を建設  
バス廃止路線地域に、  
乗り合いタクシーを推進・拡充  
河川への雪の投棄を  
可能に

昭和28年5月16日生まれ、61歳。長崎県佐世保市出身。創価大学経済学部卒、学習塾経営を経て、城山町議会議員（3期12年）、相模原市議会議員（2期8年）、文教委員会委員、党相模原緑区支部第一支部支部長、妻・長女・母の4人家族



公明党

## 栄

さかえ ひろあき

## 市民の皆様の身近な声を市政へ!!

市職員としての39年6ヶ月の経験を皆様のために尽くします。

### 1 生活基盤の整備

- ▶ 生活道路の整備に努めます。
- ▶ 安全で安心な通学路の整備に努めます。

### 2 地域の活性化と地域素材の活用

- ▶ 商工観光に対する支援・育成に努めます。
- ▶ 観光資源の創出に努めます。
- ▶ 観光トイレの充実に努めます。
- ▶ 森林整備を進め、発生する間伐材の利活用を努めます。
- ▶ 教育施設の机やパイオマス燃料への利用に努めます。
- ▶ 新たな木材産業の支援・育成に努めます。

### 3 安心できる農作物の生産と基盤整備

- ▶ 有害鳥獣（サル、シカ、イノシシ等）対策の強化に努めます。
- ▶ 神奈川県に対して強化策を提言します。
- ▶ 農道、水路整備を推進し、農業基盤の充実に努めます。

### 4 災害に強いまちづくり

- ▶ 雪害、土砂災害に強いまちづくりに努めます。
- ▶ 建設業への支援・育成に力を入れ、迅速な災害復旧に努めます。

### 5 未来に向けた都市づくり

- ▶ リニア中央新幹線の早期建設に努めます。
- ▶ 国・県・市・JRによる相模原駅を早期に津久井地域に開設することに努めます。
- ▶ 津久井広域道路のさらなる延伸に努めます。
- ▶ 県道513号（土沢）までの早期着工、さらに国道412号（新屋敷）までの整備計画の推進に努めます。
- ▶ 根小屋金原地区のまちづくり計画の推進に努めます。
- ▶ 相模湾インターからプレジャーフォレストまでの南岸道路の整備促進に努めます。

### 6 自然と水源保全

- ▶ 水源となる森林の整備・保全に努めます。
- ▶ 下水道の整備と生活排水対策の促進を図り、水質の向上・保全に努めます。

### 7 教育環境づくり

- ▶ 自然や地域資源を生かした教育環境づくりに努めます。
- ▶ 子どもたちも集える市民の森（体験学習の場）の早期開設に努めます。

### 8 地域に根ざした福祉の推進

- ▶ 高齢者が安心して暮らせるネットワークづくりに努めます。
- ▶ 地域医療体制（診療所の継続・充実）拡充に努めます。

1956（昭和31）年9月 旧津久井町三ヶ木生まれ  
地元 ばらの花幼稚園、中央小学校、  
中野中学校卒業、工科大学高等学校卒業

昭和50年4月 旧津久井町役場に奉職  
平成26年9月 相模原市役所退職（参事兼津久井地域経済課長）  
妻、母親、長男夫婦、孫2人、長女の8人家族で三ヶ木に住



無所属（自民党推薦）  
**山口みつお**

## 未来へ挑戦！行動力なんば一ワン！

### 重点政策 実現します!!

- ▶ 小児医療費助成対象を中学3年生まで拡大
- ▶ 橋本駅・相模原駅の街づくりに PPP（公共と民間の連携）を導入
- ▶ 特別支援教育の拡充と自立支援
- ▶ 中小・小規模企業対策を推進し雇用の拡大
- ▶ 認知症の早期発見・治療を可能とする医療体制の構築

山口なつお	公明党代表
佐々木さやか	参議院議員
八巻節夫	東洋大学名誉教授
鈴木義弘	弁護士
関山ゆきえ	市議会議員

私たちが応援します

### 市議会公明党実現しました!

小児医療費助成対象が  
小学3年生から6年生に拡大  
重慶救急患者の「なない回し」を  
防ぐ独自ルールを推進  
総合就職支援センターを設置し、  
就労支援のワンストップ化  
全小中学校にエアコン設置へ  
2015年度から工事を開始  
区民の暮らしをよりよくする施策を実施

昭和47年6月5日生まれ。新潟県出身。東海大学卒業。日鉄住金ドラム株式会社を経て相模原市議会議員に立候補。公明党神奈川県支部青年局長次長。妻と3男の5人家族。座右の銘「困難は玉にす」



公明党

## なんば 秀樹

## 未来を見据えたまちづくり！

リニア、圏央道、津久井広域道路など、10～20年先まで急激に変化していく緑区。

4才才責任世代として未来を見据えた合理的でムダの無い適切な都市基盤づくりに取り組みます。

自然環境の保全、観光地の活性化、特産物のブランド化等、緑区の資源を守り、活かします。

緑区の「地の利」を最大限に活かした未来を見据えたまちづくりに、秋本じんは尽力いたします。

緑区のエスエム

## 住み続けたい街！育てやすい街！

ハコモノよりまず手厚い福祉や子育て支援の充実を優先します。そして、緑区は特に災害に強いまちづくりが必要な地域です、震災・雪害等の対策強化を図り、安全安心なまちづくりに取り組みます。また、生活道路整備や防犯対策の充実を図り、住む人に優しいまちづくりに、秋本じんは尽力いたします。

## 教育再生！

教育環境が充実する街こそ安心して暮らせるまち。学力の教育のみならず、自然・文化・スポーツ等、緑区の教育資源を生かし、情操教育の先進モデルになるべく緑区一体での地域教育を推進します。未来を担う地元愛を持った人材育成、そして教育環境づくりに、秋本じんは尽力いたします。

【略歴】  
昭和46年生まれ 緑区鳥屋生まれ  
・興立弥栄東高校卒業  
・杏林大学社会科学部（法律政治コース）卒、  
・中学教員免許取得（社会）  
・津久井町議会議員2期  
（神奈川県下 町議会最年少30歳初当選）

【地域活動歴】  
・橋本七まつり実行委員（現）  
・相模原市青少年指導員（現）  
・鳥屋青年団団長  
・鳥屋小学校PTA会長  
・鳥屋地区子ども育成会副会長

【ライフワーク】  
・プロ格闘家  
・プロ修斗フェザー級元世界ランキング1位  
・全日本コンバットレスリング選手権大会等  
12大会連続優勝  
・スポーツジム教本道場代表（橋本台・三ヶ木）  
・スポーツを通じての青少年育成活動  
・長女（中3）、長男（小2）二児の父



自民党公認  
**秋本じん** 44才



維新の党 JAPAN INNOVATION PARTY

文化の香る街へ  
大鳥島歌謡祭は、芸術・文化の宝庫。少見、ソフト面には極めて薄  
い文化予算を、多少、増やして芸術文化を街中に展開、文化の香る街にし  
たいと思っています。

各地域の課題を解決したい  
危険な道路や交通渋滞、目立つ空き家、耕作放棄地、急傾斜地対策、高  
尾山からの市内観光への誘客、相模湾湖前のまちづくり、有馬温泉、  
マヤビル被害、橋本・小沢の田舎バス、バス・タクシーの活性化、有馬温泉、  
まよひの湖月荘跡地、リニア工事によるまちづくりの問題等、

小林みちあきのプロフィール 昭和45年生まれ 44歳  
県立相模原高校卒業 東京大学工学部卒業 東京大学大学院修士課程中退  
国会議員政策担当秘書 現相模原市議会議員（1期）

小さな行政の実現とお金をかけない仕組みづくり  
無駄な事業を削減し、見直しを徹底する。議会基本条例制定  
後の更なる議会の推進と見直しを徹底する。議会基本条例制定  
した。一方で、なるべくお金をかけず、地域の絆を深め、持続的な仕組  
みづくりもしたい。なかなか進まない。災害時の支援活動、  
者支援活動、協定締結の促進、私共が提案し実現した民間事業者  
との地域見守り活動に関する協定の更なる拡大等です。交通不便地区で  
の買物・通院対策として、緑野の「いくべえカ」を参考に、福祉の交通を各  
地に導入できないか考えています。

国・県の制度を越えた市独自の福祉・教育制度の構築  
特区活用等による新たな産業振興・税収確保策により生まれてくる財政  
的余裕を、国の制度を越えた市独自の福祉・教育制度の構築に生かす。  
今後とも福祉・教育は政治の目的で進めたい。小児医療費助成を  
の中学校3年生まで、国民健康保険税が軽減する町田市に比べて格段に高い  
の。これまでも多く、デリバリーサービス給食を自校調理方式で少額でも高い  
き求めています。また、市独自の障害児の通学支援の充実も引き続き  
求めています。



維新の党  
**小林みちあき** 44歳

## 橋本生まれ、橋本育ち!!



2期目に挑戦!!  
小田貴久 プロフィール  
1982年 4月9日 相模原協同病院生まれ  
1989年 長友学園・橋本幼稚園卒  
1995年 市立橋本小学校卒業  
1998年 市立旭中学校卒業  
2001年 県立相模原高校卒業  
（生徒会長を経験）  
2007年 中央大学法学部政治学科卒業  
2007年 大和証券株式会社に入社  
2009年 衆議院議員もとむら賀太郎 秘書  
2011年 4月 相模原市議会議員に初当選  
（得票総数4,510票）

## つなごう相模原

### 小田貴久の掲げる6つの政策

- 相模原教育を充実させ、郷土愛を育むことで、  
相模原と子どもたちをつなぐ
- 待機児童の解消と、子育て支援を推進し、  
相模原と子育て世代をつなぐ
- 市民協働による開かれた市政を実現させ、  
相模原と市民をつなぐ
- 広域交流拠点としての機能を十分に発揮させ、  
相模原と日本をつなぐ
- 東京五輪開催を見据えたシティセールスの強化で、  
相模原と世界をつなぐ
- 自らが身を切る改革を断行し、  
相模原市議会と市民をつなぐ



民主党公認  
**小田貴久** 33歳  
1982年4月9日生まれ

プロフィール  
略歴  
昭和45年生まれ。相模原市生まれ。相模原市立第一中学校卒業。相模原市立第一高等学校卒業。東京大学法学部卒業。衆議院議員もとむら賀太郎 秘書。2011年4月、相模原市議会議員に初当選（得票総数4,510票）。

著書  
「次世代を元気にするには、まずは大人と地域が元気に！」「次世代への橋渡し」と「親から子への絆渡し」を実現。

所属  
維新の党 JAPAN INNOVATION PARTY

子どもを元気にするには、  
まずは大人&地域が元気に！  
「次世代への橋渡し」と  
「親から子への絆渡し」を実現。

子育て世代徹底応援！  
今こそ教育再生  
子どもが元気に育つためには、  
希望の持てる相模原を。  
子どもが元気に育つためには、  
希望の持てる相模原を。

魅力ある都市づくり  
未来が輝く次世代  
未来が輝く次世代

市民本位の自治  
子どもを元気にするには、  
まずは大人&地域が元気に！  
「次世代への橋渡し」と  
「親から子への絆渡し」を実現。

はやしべ直樹  
次世代の党



無所属  
**はやしべ直樹**

若者が出て行くまちから、若者が来るまちへ!!  
相模原市は、政令指定都市移行6年目を迎えました。巨費を投じて  
数々の大プロジェクトが計画されている地域と、過疎化がすすむ  
地域があります。

緑区の周辺地域は後者です。若者を中心に他地域への流出がすす  
むなど、人口減少で地域の活力が衰退しています。

また、座視することが許されない現実の中で、高齢化・少子化  
・経済対策など、喫緊の問題や課題が次々と浮き彫りになっています。

私は二十八年余、地方政治にかかわった経験と実績をもとに、こ  
れからも郷土、緑区のまちづくりに邁進してまいります。

ご支援をお願いいたします。

栗原大プロフィール  
\*一九四八年 緑区鳥屋に生まれる。  
故父、母ともに教諭・議員を歴任  
\*一九六七年 旧県立相模原技術高等学校 卒業  
（現県立神奈川総合産業高等学校）  
\*一九六七年 自動車会社設立。現在に至る。  
\*一九七一年～二〇〇四年 自治会長、消防団部長、商工会監事、農業委員  
（旧津久井町議会議員（二期））  
\*現、相模原市議会議員（二期）（社）相模原青色申告会副会長  
相模原緑区少年野球連盟学童部会長  
津久井グレートボール協会会長 自動車会社取締役



無所属  
**くりはら 大**